



Symbols

- \$ はストリングの最後と一致 1-8
- * は 0 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-8
- + は 1 個以上のパターンのシーケンスに一致 1-8
- . は任意の単一文字と一致 1-8
- ? コマンド 1-2
- ? は 0 または 1 回のパターンと一致 1-8
- _ はカンマ (,)、左波カッコ ({)、左カッコと一致 1-9
- ^ はストリングの最初と一致 1-8

Numerics

- 10 ギガビットイーサネットアップリンク
選択 2-97
- モードの表示 2-252
- 802.1Q トランクポートとネイティブ VLAN 2-477
- 802.1Q トンネルポートの設定
設定 2-441
- 802.1s Multiple Spanning Tree
MST を参照
- 802.1x 対応ポートの再認証 2-83
- 802.1x ポートベース認証
 - 802.1x ポートベース認証のデバッグ 2-46
 - dot1x ポートの再認証の初期化 2-83
 - EAP 要求の最大回数の設定 2-80
 - クライアントの定期的再認証のイネーブル化 2-84
 - ゲスト VLAN のイネーブル化 2-77
 - 再起動時のセッション終端メッセージの受信 2-4
 - システム上の認証のイネーブル化 2-85
 - ステートマシンの初期化 2-78
 - 認証ステートの手動制御のイネーブル化 2-82
 - 認証セッションのアカウントिंगのイネーブル化 2-3
 - ポート上で複数のホストを許可 2-81
 - ポートベース認証の表示 2-239

A

ACL

- access-group mode 2-5
- ACL ハードウェアプログラミングの決定 2-6
- mac access-group インターフェイスの表示 2-323
- MAC ACL での ACL 命名規則の使用 2-151

ARP

- アクセスリストの定義 2-10
- アクセスリスト、詳細の表示 2-219

ARP インスペクション

- 特定タイプのチェックの実行 2-111

ARP パケット

- DHCP バインディングに基づく許可 2-175
- DHCP バインディングに基づく拒否 2-74

Auto-QoS

- VoIP に対する設定 2-12
- 設定の表示 2-221

B

BackboneFast

- スパニングツリーステータスの表示 2-370
- デバッグメッセージの表示 2-64
- デバッグをイネーブル化 2-64

BOOT 環境変数

- 情報の表示 2-225

BPDU

- スパニングツリーアクティビティのデバッグ 2-63

C

Catalyst 4507R 2-183

- 電源冗長モード 2-184

CDP

- トンネリングカプセル化レートの設定 2-148

- 廃棄スレッシュホールドの設定 2-147
- 表示
 - ネイバ情報 2-226
- プロトコル トンネリングのイネーブル化 2-145
- CEF
 - VLAN コンフィギュレーション情報の表示 2-285
 - ネクストホップ情報の表示 2-285
- Cisco Express Forwarding
 - CEF を参照
- cisco-desktop
 - macro apply 2-155
- cisco-phone
 - macro apply 2-156
- cisco-router
 - macro apply 2-157
- cisco-switch
 - macro apply 2-159
- Class of Service
 - QoS CoS を参照
- clear コマンド
 - IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア 2-29
 - IP ARP インспекション統計情報 VLAN のクリア 2-26
 - IP DHCP スヌーピング データベース統計情報のクリア 2-28
 - IP DHCP スヌーピング データベースのクリア 2-27
 - IP アクセスリストのクリア 2-25
 - MFIB カウンタとルートのクリア 2-31
 - MFIB 高速廃棄エントリのクリア 2-32
 - PAGP チャネル情報のクリア 2-35
 - QoS 集約カウンタのクリア 2-37
 - VLAN インターフェイスのクリア 2-24
 - インターフェイス カウンタのクリア 2-21
 - ギガビット イーサネット インターフェイスのクリア 2-23
- CLI スtring検索
 - 位置指定 1-11
 - 繰り返し指定 1-10
 - 検索出力 1-8
 - 使用 1-8
 - 単一文字パターン 1-8
 - 表現 1-8
 - フィルタリング 1-8
 - 複数文字パターン 1-9
- リコール機能用カッコ 1-12
- CoS
 - レイヤ 2 プロトコル パケットへの割り当て 2-146
- D
- DAI
 - 統計情報のクリア 2-26
- DBL
 - QoS DBL の表示 2-355
 - スイッチでの DBL のグローバルなイネーブル化 2-196
- debug sw-vlan vtp 2-70
- debug コマンド
 - debug condition interface コマンドへのショートカット 2-48
 - DHCP スヌーピング イベントのデバッグング 2-50
 - DHCP スヌーピング メッセージのデバッグング 2-51
 - EtherChannel/PAGP シムのデバッグング 2-47
 - IP DHCP スヌーピング セキュリティ メッセージのデバッグング 2-52
 - IPC アクティビティのデバッグング 2-49
 - ISL VLAN ID のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-69
 - NVRAM アクティビティのデバッグング 2-55
 - PAGP アクティビティのデバッグング 2-56
 - Port Manager アクティビティのデバッグング 2-59
 - UDLD アクティビティのデバッグングのイネーブル化 2-71
 - VLAN のデバッグング出力の制限 2-45
 - VLAN マネージャ アクティビティのデバッグング 2-67
 - VLAN マネージャ ファイル システム エラー テストのイネーブル化 2-68
 - VTP のデバッグング メッセージのイネーブル化 2-70
 - インターフェイス デバッグング出力の制限 2-42
 - スイッチ シム デバッグングのイネーブル化 2-65
 - スーパーバイザ冗長のデバッグ 2-61
 - スタンバイ ステート変更のデバッグング出力の制限 2-43
 - スパニングツリー アクティビティのデバッグング 2-63

- スパニングツリー BackboneFast のデバッグ
2-64
 - スパニングツリー UplinkFast のデバッグ
2-66
 - ソフトウェア MAC フィルタ更新のデバッグ
2-62
 - デバッグ dot1x のイネーブル化 2-46
 - バックアップ イベントのデバッグ 2-41
 - モニタリング アクティビティの表示 2-54
 - 隣接データベースの表示 2-40
- DHCP
 - データベース統計情報のクリア 2-28
- DHCP スヌーピング
 - DHCP データベースのステータスの表示 2-290
 - DHCP をグローバルにイネーブル化 2-117
 - IP 送信元ガードのイネーブル化 2-143
 - VLAN でのイネーブル化 2-124
 - インターフェイス上での信頼のイネーブル化
2-123
 - インターフェイスでのレート制限のイネーブル化
2-122
 - エラー検出ステータスの表示 2-244
 - オプション 82 のイネーブル化 2-121
 - 生成されたバインディングの保存 2-119
 - データベースのクリア 2-27
 - バインディング コンフィギュレーションの生成
2-118
 - バインディング データベースの更新 2-210
 - バインディング テーブルの表示 2-287
 - 表示 2-286
- DHCP バインディング
 - 一致に基づく ARP パケットの許可 2-175
 - 一致に基づく ARP パケットの拒否 2-74
 - バインディングの設定 2-118
- DoS 攻撃
 - システム リソースの保護 2-107
- Dynamic Buffer Limiting
 - DBL を参照
- Dynamic Host Configuration Protocol
 - DHCP を参照
- E
- EAP
 - 認証プロセスの再起動 2-80
- EtherChannel
 - EtherChannel のデバッグ 2-47
- PAgP シムのデバッグ 2-47
- インターフェイスの EtherChannel グループからの削除 2-16
- インターフェイスの EtherChannel グループへの割り当て 2-16
- スパニングツリー アクティビティのデバッグ
2-63
- チャンネルに関する情報の表示 2-246
- EtherChannel ガード
 - STP の設定ミスの検出 2-407
- Extensible Authentication Protocol
 - EAP を参照
- F
- Field-Replaceable Unit (FRU)
 - ステータス情報の表示 2-242
- G
- GBIC
 - SEEPROM 情報の表示 2-253
- I
- IDPROM
 - SEEPROM 情報の表示
 - Mux バッファ 2-253
 - クロック モジュール 2-253
 - シャーシ 2-253
 - スーパーバイザ エンジン 2-253
 - 電源装置 2-253
 - ファントレイ 2-253
 - モジュール 2-253
- IDPROM 情報の表示
 - GBIC 2-253
- ifIndex の持続性
 - SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-397
 - 圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-402
 - インターフェイス上でのイネーブル化 2-398
 - インターフェイス上でのディセーブル化 2-398
 - グローバルなイネーブル化 2-401
 - グローバルなディセーブル化 2-401
- IGMP
 - IGMP インターフェイス コンフィギュレーション情報
の表示 2-292

- IGMP グループ キャッシュ エントリのクリア 2-29
- IGMP プロファイルの作成 2-127
- IGMP ホストクエリ メッセージの頻度の設定 2-128
- 最大グループ数の設定 2-126
- プロファイルの表示 2-293
- レイヤ2 インターフェイスでのホスト加入に関するフィルタの適用 2-125
- IGMP スヌーピング
 - EHT データベースのクリア 2-30
 - VLAN 情報の表示 2-294, 2-298, 2-301
 - VLAN 単位の明示的なホスト追跡のイネーブル化 2-133
 - VLAN でのイネーブル化 2-132
 - イネーブル化 2-129
 - グループメンバーとしてレイヤ2 インターフェイスを設定 2-137
 - スタティック VLAN インターフェイスの設定 2-137
 - 即時脱退処理のイネーブル化 2-134
 - マルチキャストルータとしてレイヤ2 インターフェイスを設定 2-135
 - マルチキャスト情報の表示 2-300
- IGMP プロファイル
 - 表示 2-293
- Internet Group Management Protocol
 - IGMP を参照
- IP ARP
 - VLAN への ARP ACL の適用 2-106
 - インスペクション統計情報のクリア 2-26
 - ダイナミック インスペクションのイネーブル化 2-113
 - ダイナミック ARP インスペクションのステータスの表示 2-281
 - 着信要求のレート制限 2-107
 - パケット ロギングの制御 2-114
 - ポート単位で設定可能な信頼状態の設定 2-110
 - ログ バッファのステータスのクリア 2-25
 - ログ バッファのステータスの表示 2-284
- IP DHCP スヌーピング
 - DHCP スヌーピングを参照
- IP Phone と標準デスクトップ
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-156
- IPC
 - IPC アクティビティのデバッグ 2-49
- IP インターフェイス
 - ユーザビリティ ステータスの表示 2-302
- IP 送信元ガード
 - DHCP スヌーピングのイネーブル化 2-143
 - 設定およびフィルタの表示 2-314
 - デバッグ メッセージ 2-52
- IP 送信元のバインディング
 - 追加または削除 2-141
 - バインディングの表示 2-313
- IP パケット
 - DSCP 書き換えをイネーブル 2-201
- IP パケットの DSCP 書き換え
 - イネーブル 2-201
- IP ヘッダーの検証
 - イネーブル化 2-142
 - ディセーブル化 2-142
- IP マルチキャスト
 - マルチキャスト ルーティング テーブル情報の表示 2-308
- L
- LACP
 - インターフェイスでの LACP のイネーブル化 2-18
 - チャンネル プロトコルの設定 2-18
 - チャンネル プロトコルの選択解除 2-18
- M
- MAC ACL
 - ACL の命名 2-151
 - MAC ACL 情報の表示 2-386
 - 拡張 MAC アクセス リストの定義 2-151
- mac-address-table static コマンド 2-154
- MAC アクセス制御リスト
 - MAC ACL を参照
- MAC アドレス テーブル
 - MAC アドレス エージング タイムの表示 2-326
 - VLAN に基づく情報の表示 2-336
 - インターフェイスに基づく情報の表示 2-330
 - エージング タイムの設定 2-153
 - エントリ数の表示 2-327
 - 情報の表示 2-324
 - スタティック エントリの削除 2-154, 2-160
 - スタティック エントリの追加 2-154, 2-160
 - スタティック テーブル エントリ情報の表示 2-334

- スタティック MAC アドレスでの IGMP スヌーピングのディセーブル化 2-154
- 送信元または特定のアドレスの削除 2-36
- ダイナミック テーブル エントリ情報の表示 2-328
- ダイナミック エントリのクリア 2-34
- プロトコルに基づく情報の表示 2-332
- マルチキャスト情報の表示 2-331
- MAC アドレス フィルタリング
 - イネーブル化 2-154
 - 設定 2-154
 - ディセーブル化 2-154
- MAC アドレス ユニキャスト
 - ユニキャスト トラフィックの廃棄 2-154
- MD5
 - MD5 シグニチャの確認 2-469
- Message Digest 5
 - MD5 を参照
- MFIB
 - ip mfib カウンタのクリア 2-31
 - ip mfib 高速廃棄のイネーブル化 2-139
 - ip mfib 高速廃棄のクリア 2-32
 - MFIB 高速廃棄テーブルエントリの表示 2-307
 - すべてのアクティブ MFIB ルートの表示 2-305
- More-- プロンプト
 - 検索 1-8
 - フィルタ 1-8
- MST
 - MST コンフィギュレーション サブモード リビジョン コマンドの使用 2-212
 - MST コンフィギュレーション サブモードの開始 2-414
 - MST プロトコル情報の表示 2-375
 - MST リージョン名の設定 2-172
 - PVST+ および Rapid PVST 間の切り替え 2-412
 - インスタンスのパス コストとポート プライオリティの設定 2-413
 - コンフィギュレーション リビジョン番号の設定 2-212
 - 最大ホップ数の指定 2-418
 - サブモード name コマンドの使用 2-172
 - スパニングツリー情報の表示 2-375
 - すべてのインスタンスの hello タイム遅延タイマーの設定 2-416
 - すべてのインスタンスの最大エージング タイマーの設定 2-417
 - すべてのインスタンスの転送遅延タイマーの設定 2-415
- プライマリおよびセカンダリ ルートの指定 2-419
- リージョン コンフィギュレーション情報の表示 2-375
- MTU
 - グローバル MTU 設定の表示 2-379
 - レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-455
- Multicast Forwarding Information Base
 - MFIB を参照
- Multiple Spanning Tree
 - MST を参照
- N
- NetFlow
 - NetFlow 統計情報のイネーブル化 2-140
 - ルーティング統計情報への推測フィールドの追加 2-140
- NVRAM
 - NVRAM アクティビティのデバッグ 2-55
- P
- PACL
 - access-group mode 2-5
- PAgP
 - PAgP アクティビティのデバッグ 2-56
 - 着信パケットの入力インターフェイス 学習 2-173
 - デフォルトに戻す 2-173
 - チャンネル プロトコルの設定 2-18
 - チャンネル プロトコルの選択解除 2-18
 - ポート チャンネル情報の表示 2-342
 - ポート チャンネル情報のクリア 2-35
 - ホットスタンバイ モード
 - デフォルトに戻す 2-174
 - ポートの選択 2-174
- PBR
 - ルート マップの再配信 xviii
 - ルート マップの表示 xviii
- PM アクティビティ
 - デバッグのディセーブル化 2-59
 - デバッグ 2-59
- Policy Based Routing
 - PBR を参照

Port Aggregation Protocol

PAGP を参照

PVLAN

PVLAN 情報の表示 2-391

VLAN SVI のマッピング情報の表示 2-270

インターフェイス コンフィギュレーション モード
のイネーブル化 2-441

同じ SVI への VLAN のマッピング 2-187

隔離、プライマリおよびコミュニティ PVLAN
2-185ネイティブ VLAN トラフィックのタグgingの制御
2-451

プロミスキャス ポートの指定 2-441

ホスト ポートの指定 2-441

PVLAN トランクのリセット

スイッチポートのトランクへの設定 2-441

PVST+

PVST および MST 間の切り替え 2-412

Q

QoS

auto の設定 2-12

DSCP/CoS 値のマッピング 2-199

QoS 情報の表示 2-353

QoS ポリシー マップの設定 2-177

QoS マップ情報の表示 2-357

インターフェイス上での QoS のイネーブル化
2-191

クラス マップ情報の表示 2-229

グローバル コンフィギュレーション モードのイ
ネーブル化 2-190

自動設定 2-12

自動設定の表示 2-221

集約カウンタのクリア 2-37

集約ポリサー情報の表示 2-354

出力 DSCP/CoS のマッピング 2-199

信頼状態の設定 2-202

設定情報の表示 2-221

送信キューへの DSCP 値のマッピング 2-199

デフォルト CoS 値の定義 2-195

名前付き集約ポリサーの定義 2-193

入力 CoS/DSCP マッピングの定義 2-198

フローベースの一致基準の指定 2-162

ポリシー マップ情報の表示 2-344

ポリシー マップのインターフェイスへの対応付け
2-213

ポリシー設定の表示 2-345

ポリシング済み DSCP 値のマッピングの設定
2-200レイヤ 2 インターフェイスの VLAN 単位 QoS のイ
ネーブル化 2-204

レイヤ 2 カプセル化 2-192

QoS CoS

デフォルト CoS 値の定義 2-195

トンネリングされるレイヤ2プロトコルパケットの
設定 2-146

QoS CoS デフォルト

インターフェイス上の値の定義 2-195

qos dbl コマンド 2-196

R

Rapid PVST

PVST および MST 間の切り替え 2-412

Remote SPAN

RSPAN を参照

renew コマンド

ip dhcp snooping database コマンド 2-210

rj45 コネクタ、コネクタの選択 2-165

ROM モニタ モード

概要 1-7

RPR

冗長モードを設定 2-166

RSPAN

VLAN から RSPAN VLAN への変換 2-209

リストの表示 2-393

S

sfp コネクタ、コネクタの選択 2-165

show コマンド

show platform コマンド 1-13

検索とフィルタ 1-8

フィルタリング パラメータ 1-8

slaveslot0

スタンバイ スーパーバイザの情報の表示 2-366

slot0

システムに関する情報の表示 2-368

SMF

アドレスの挿入と削除のデバッグ 2-62

SNMP

ifIndex の持続性

- SNMP ifIndex コマンドのクリア 2-397
- 圧縮 SNMP ifIndex テーブル形式 2-402
- インターフェイス上でのイネーブル化 2-398
- インターフェイス上でのディセーブル化 2-398
- グローバルなイネーブル化 2-401
- グローバルなディセーブル化 2-401

インフォーム

- イネーブル化 2-399
- ディセーブル化 2-399

スパニングツリー アクティビティのデバッグ

- 2-63
- トラップ
- イネーブル化 2-399
- ストーム発生時に送信するように設定 2-433
- ディセーブル化 2-399

Software MAC Filter

SMF を参照

SPAN 拡張

- ステータスの表示 2-340

SPAN コマンド

- SPAN セッション情報の表示 2-378, 2-434
- モニタする SPAN セッションの設定 2-167

SPAN セッション

- ACL のフィルタ 2-167
- カプセル化タイプの指定 2-167
- セッション情報の表示 2-340
- 入力パケットに基づくホスト ラーニングのオフ 2-167

SPAN セッション情報の表示 2-340

SSO 2-166

STP

- BackboneFast ステータスの表示 2-370
- PortFast モードのイネーブル化 2-421
- VLAN 単位でのスパニングツリーのイネーブル化 2-428
- アクティブ インターフェイスのみの表示 2-370
- インターフェイス プライオリティの設定 2-426
- インターフェイス上でのBPDUガードのイネーブル化 2-405
- インターフェイス上でのBPDUフィルタリングのイネーブル化 2-404
- インターフェイス情報の概要の表示 2-370
- 拡張システム ID のイネーブル化 2-408

スパニングツリー アクティビティのデバッグ

- 2-63
 - スパニングツリー デバッグ メッセージの表示 2-63
 - スパニングツリー BackboneFast イベントのデバッグ 2-64
 - スパニングツリー BackboneFast のイネーブル化 2-403
 - スパニングツリー UplinkFast のイネーブル化 2-427
 - スパニングツリー UplinkFast のデバッグ 2-66
 - すべての PortFast ポートでの BPDU ガードのデフォルトでのイネーブル化 2-424
 - すべての PortFast ポートでの BPDU フィルタリングのデフォルトでのイネーブル化 2-423
 - すべてのアクセス ポートでの PortFast のデフォルトでのイネーブル化 2-425
 - すべてのアクティビティのデバッグ 2-63
 - すべてのポートでのループ ガードのデフォルトでのイネーブル化 2-411
 - 設定ミスの検出 2-407
 - デフォルトのパス コスト計算方式の設定 2-420
 - トンネリングのカプセル化レートの設定 2-148
 - 廃棄スレッシュホールドの設定 2-147
 - パス コストの設定 2-406
 - ブリッジのステータスおよびコンフィギュレーションの表示 2-370
 - プロトコル トンネリングのイネーブル化 2-145
 - ポートのリンク タイプの設定 2-410
 - ルート ガードのイネーブル化 2-409
- SVI
- VLAN 上でのレイヤ 3 インターフェイスの作成 2-105
- sw-vlan 2-67

T

Tab キー

- 完全なコマンド 1-2

TAC

- TAC に役立つ情報の表示 2-380

TCAM

- スパニングツリー アクティビティのデバッグ 2-63

U

UDLD

- 各インターフェイスでのイネーブル化 2-464
- 管理および動作ステータスの表示 2-382
- シャットダウンされたすべてのポートのリセット 2-466
- すべての光ファイバ インターフェイスでのデフォルトでのイネーブル化 2-463
- 光ファイバ インターフェイスのイネーブル化の禁止 2-464
- メッセージ タイマーの設定 2-463

Unidirectional Link Detection

UDLD を参照

V

VACL

- access-group mode 2-5
- VLAN アクセス マップ シーケンスの match コマンドの指定 2-161
- VLAN アクセス マップ情報の表示 2-386
- VLAN アクセス マップでのアクションの指定 2-8
- VLAN アクセス マップの適用 2-478
- VLAN フィルタの使用 2-478

VLAN

- ARP ACL の適用 2-106
- CEF 情報の表示 2-285
- CEF ネクストホップ情報の表示 2-285
- IP アドレスおよびバージョン情報の表示 2-294, 2-298
- RSPAN VLAN への変換 2-209
- VLAN コンフィギュレーション モードの開始 2-475
- VLAN 情報の表示 2-383, 2-385
- VLAN スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-301
- VTP リストのブルーニング 2-452
- 許可リストの設定 2-452
- クリア
 - カウンタ 2-38
- グループ IP アドレスによってソートされた情報の表示 2-294, 2-298
- スイッチ インターフェイスの情報の表示 2-294, 2-298
- 設定 2-471
 - 内部割り当て方式 2-479

ダイナミック ARP インспекションのイネーブル化 2-113

統計情報の表示 2-338

ネイティブ フレーム

すべての 802.1Q トランク ポートのタギングのイネーブル化 2-477

ハードウェア ロジックのクリア 2-24

表示

RSPAN VLAN 2-393

内部 VLAN の割り当て情報 2-389

ポート単位でのゲストのイネーブル化 2-77

明示的なホスト追跡イネーブル化 2-133

VLAN Query Protocol

VQP を参照

VLAN Query Protocol (VQP)

デバッグ 2-72

VLAN アクセス マップ

VACL を参照

VLAN アクセス制御リスト

VACL を参照

VLAN データベース

リセット 2-211

VLAN デバッグ

出力の制限 2-45

VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-98

VLAN マネージャ

IOS ファイル システム エラー テスト

デバッグのディセーブル化 2-68

デバッグ 2-68

デバッグのディセーブル化 2-67

デバッグ 2-67

VMPS

サーバの設定 2-483

ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-481

VoIP

Auto-QoS の設定 2-12

VQP

サーバごとの再試行回数 2-482

ダイナミック VLAN 割り当ての再確認 2-481

VTP

VLAN データベースでのブルーニングのイネーブル化 2-489

VTP コンフィギュレーション ストレージ ファイル名の変更 2-485

VTP ドメイン パスワードの作成 2-488

VTP バージョン 2 モードのイネーブル化 2-492

管理ドメイン名の設定 2-487

- 装置の VTP クライアントモードへの設定 2-486
 - 装置の VTP サーバモードへの設定 2-490
 - 装置の VTP トランスペアレントモードへの設定 2-491
 - 統計情報の表示 2-395
 - ドメイン情報の表示 2-395
 - トンネルカプセル化レートの設定 2-148
 - 廃棄スレッシュホールドの設定 2-147
 - プロトコルトンネリングのイネーブル化 2-145
 - VTP プロトコルコード
 - デバッグメッセージのイネーブル化 2-70
 - デバッグメッセージのディセーブル化 2-70
- あ**
- アクション句
 - VACL で廃棄または転送アクションを指定 2-8
 - アクセスグループ
 - IP 2-5
 - アクセスゲートウェイモジュール
 - 特定のリモートモジュールへの接続 2-214
 - モジュールへの接続 2-11
 - リモートモジュールへの接続 2-208
 - アクセスマップ
 - VLAN フィルタの適用 2-478
 - アクセスリスト
 - ACL、MAC ACL、および VACL も参照
 - ARP 情報の表示 2-219
 - ARP の定義 2-10
 - アクセステンプレートのクリア 2-25
 - アクセスグループ
 - mac インターフェイスの表示 2-323
 - show mode interface 2-216
 - アラーム
 - 動作ステータスの表示 2-242
- い**
- 位置指定
 - 説明 1-11
 - 一致サブコマンド
 - アクセス 2-19
 - イネーブル EXEC モード、概要 1-6
 - イネーブル化
 - UDLD のデバッグ 2-71
 - 音声 VLAN 2-436
- い**
- インターフェイス
 - dot1q トンネルポートの設定 2-441
 - インターフェイスコンフィギュレーションモードの開始 2-100
 - インターフェイスタイプの設定 2-441
 - インターフェイスレンジマクロの作成 2-73
 - インターフェイス関連アクティビティの出力のデバッグ 2-42
 - エラーディセーブルステータスの表示 2-271
 - コマンドを範囲内の複数ポートで実行 2-103
 - ステータスの表示 2-267
 - 設定するインターフェイスの選択 2-100
 - 説明の表示 2-267
 - 特定のインターフェイスのトラフィックの表示 2-259
 - トンネリングがイネーブルな場合の情報の表示 2-318
 - 抑制されたマルチキャストバイトの表示 2-265
 - レイヤ2パケットの CoS 値の設定 2-146
 - レイヤ2パケットの廃棄スレッシュホールドの設定 2-147
 - インターフェイスコンフィギュレーションモード
 - 概要 1-7
 - インターフェイストランシーバ
 - 診断データの表示 2-274
 - インターフェイスリンク
 - ケーブルの切断時間を表示 2-268
 - インターフェイス機能
 - 表示 2-261
 - インターフェイス速度
 - 設定 2-430
 - インフォーム
 - イネーブル化 2-399
 - インラインパワー
 - インラインパワーステータスの表示 2-349
 - インラインパワーステータスの表示 2-349
- え**
- エージングタイム
 - MAC アドレスエージングタイムの表示 2-326
 - MAC アドレステーブル 2-153
 - エラーディセーブルステータス
 - 表示 2-271
 - エラーディセーブル回復
 - ARP インスペクションタイムアウトのイネーブル化 2-91

- 回復原因の指定 2-91
 - 回復タイマー情報の表示 2-245
 - 回復メカニズム変数の設定 2-91
 - エラーディセーブル回復の表示 2-245
 - エラーディセーブル検出
 - イネーブル化 2-89
- お**
- 音声 VLAN
 - イネーブル化 2-436
 - 温度
 - 情報の表示 2-242
- か**
- カウンタ
 - インターフェイス カウンタのクリア 2-21
 - 環境
 - アラーム 2-242
 - 温度 2-242
 - 情報の表示 2-242
 - ステータス 2-242
 - 関連資料 xviii
- き**
- ギガビットイーサネットアップリンク
 - 選択 2-97
 - モードの表示 2-252
 - ギガビットイーサネットインターフェイス
 - ハードウェア ロジックのクリア 2-23
 - 疑問符コマンド 1-2
 - キューイング情報
 - 表示 2-356
- く**
- グローバル コンフィギュレーション モード
 - 使用 1-6
- こ**
- コマンド モード
 - イネーブル EXEC モードへのアクセス 1-6
 - 終了 1-6
 - ユーザ EXEC およびコンフィギュレーション モードの概要 1-6
 - コマンド内の () 1-12
 - コマンドの no 形式、使用 1-7
 - コマンドの省略
 - コンテキスト ヘルプ 1-2
 - コマンドのデフォルト形式、使用 1-7
- さ**
- 再起動
 - 全体に渡るバインディングの復元 2-118
 - 再認証
 - 定期的 2-84
 - サブインターフェイス コンフィギュレーション モード、概要 1-7
- し**
- システム プロンプト 1-6
 - 自動インストラクション
 - ステータスの表示 2-220
 - 自動ネゴシエート インターフェイス速度
 - 例 2-432
 - ジャンボ フレーム
 - ジャンボ フレームのイネーブル化 2-171
 - 集約ポリサー
 - 情報の表示 2-354
 - 出力
 - パターン検索 1-8
 - 出力 DSCP/CoS のマッピングの定義 2-199
 - 条件 VLAN
 - VLAN 出力のデバッグ 2-45
 - 条件インターフェイス
 - インターフェイス関連アクティビティのデバッグ 2-42
 - 冗長性
 - RF カウンタの表示 2-358
 - RF クライアント リストの表示 2-358
 - RF ステートの表示 2-358
 - 自動同期化のイネーブル化 2-15
 - 冗長性ファシリティ情報の表示 2-358
 - 情報の表示 2-358
 - スーパーバイザ エンジンを実アクティブからスタンバイに切り替え 2-206

- スーパーバイザ エンジンをスタンバイに強制的に切り替え 2-206
 - メイン CPU へのアクセス 2-205
 - モードを設定 2-166
 - ルート プロセッサ設定の同期化 2-160
 - 冗長モードを設定 2-166
 - 診断テスト
 - 属性の表示 2-230
 - モジュールベースの結果表示 2-231
 - 信頼状態
 - 設定 2-110
- す**
- スイッチ シム
 - デバッグのディセーブル化 2-65
 - デバッグ 2-65
 - スイッチ仮想インターフェイス
 - SVI を参照
 - スイッチ同士の接続
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-159
 - スイッチとルータ間の接続
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-157
 - スイッチポート インターフェイス
 - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-272
 - ポートのステータスの表示 2-272
 - スティッキー ポート
 - 削除 2-36
 - セキュリティのイネーブル化 2-443
 - ストーム制御
 - イネーブル化 2-433
 - エラー ディセーブルからの回復タイマーのイネーブル化 2-91
 - 上限および下限の設定 2-433
 - ストーム発生時のアクションの設定 2-433
 - 設定の表示 2-377
 - ブロードキャストのイネーブル化 2-433, 2-435
 - マルチキャストのイネーブル化 2-433, 2-435
 - マルチキャスト、イネーブル化 2-435
 - ユニキャストのイネーブル化 2-433, 2-435
 - 抑制モードのイネーブル化 2-244
 - 抑制モードのディセーブル化 2-244
 - 抑制レベルの設定 2-244
 - スパニングツリー スwitchのデバッグ 2-65
 - スパニングツリー プロトコル
 - STP を参照
- せ**
- 制御ポートの許可ステート 2-82
 - セカンダリ VLAN の MST インスタンスへのマッピング 2-189
 - セキュア ポート、制限事項 2-444
 - 設定
 - セカンダリとしてのルートの設定 2-419
 - 設定変更の保存 1-13
 - 設定、保存 1-13
 - 選択
 - 説明 1-11
- そ**
- 送信キュー
 - 高プライオリティに設定 2-461
 - 帯域幅の割り当て 2-461
 - デフォルト値へのリセット 2-461
 - トラフィック帯域幅の指定 2-461
 - バースト サイズの指定 2-461
- た**
- ダイナミック ARP インспекション
 - 防止 2-107
 - タイマー情報 2-245
 - 単一文字パターン
 - 特殊文字 1-8
- て**
- デバッグ
 - DHCP スヌーピング イベント 2-50
 - DHCP スヌーピング パケット 2-51
 - IP DHCP スヌーピング セキュリティ パケット 2-52
 - IPC アクティビティ 2-49
 - NVRAM アクティビティ 2-55
 - PAgP アクティビティ 2-56
 - PM アクティビティ 2-59
 - SMF アドレスの挿入と削除 2-62

- VLAN マネージャ アクティビティ 2-67
 - VLAN マネージャ IOS ファイル システム エラー テスト 2-68
 - VTP プロトコル デバッグ メッセージ 2-70
 - アクティビティ モニタリング 2-54
 - スパニングツリー スイッチ シム 2-65
 - スパニングツリー BackboneFast イベント 2-64
 - スパニングツリー UplinkFast イベント 2-66
 - デフォルト CoS 値 2-195
 - デュアル対応ポート
 - コネクタの選択 2-165
 - デュプレックス モード
 - インターフェイス上のオートネゴシエーションの設定 2-87
 - インターフェイス上の全二重の設定 2-87
 - インターフェイス上の半二重の設定 2-87
 - 電源装置
 - Catalyst 4006 での電源冗長モードの設定 2-184
 - Catalyst 4503、4506、および 4507 での複合および冗長電源システムの設定 2-183
 - IDPROM の表示 2-253
 - インライン パワー ステートの設定 2-179
 - インライン パワーの設定 2-180
 - 電力消費の設定 2-182
 - 転送遅延の設定 2-415
 - 電力状況
 - インライン パワーの表示 2-349
 - 電力状況の表示 2-349
- と**
- 特殊文字
 - 位置指定、テーブル 1-11
 - トラップ、イネーブル化 2-399
 - トラフィック シェーピング
 - インターフェイス上でのイネーブル化 2-215
 - トランク インターフェイス
 - トランク インターフェイス情報の表示 2-279
 - トランクのカプセル化
 - 形式の設定 2-452
 - トンネル ポート
 - レイヤ 2 プロトコルに関する情報の表示 2-318
- な**
- 内部 VLAN の割り当て
 - 設定 2-479
 - デフォルト設定 2-479
 - 割り当て情報の表示 2-389
- に**
- 認証
 - MD5 シグニチャの確認 2-469
 - MD5 タイプ カプセル化方式の使用 2-468
 - フラッシュ メモリのチェックサムの確認 2-469
 - ユーザ名の設定 2-468
 - 認証ステート
 - 手動制御のイネーブル化 2-82
 - 認証ポート上の複数ホスト 2-81
- ね**
- ネイティブ VLAN
 - 802.1Q トランク ポートのタグgingのイネーブル化 2-477
 - タグgingに適切なポートの表示 2-388
 - トラフィックのタグgingの指定 2-452
 - トラフィックのタグgingの制御 2-451
 - ネイティブ タグgingに適切なポートの表示 2-388
 - ネクストホップ
 - CEF VLAN 情報の表示 2-285
- は**
- ハードウェア アップリンク
 - モードの選択 2-97
 - モードの表示 2-252
 - ハードウェア モジュール
 - 電源のオフ / オンによるモジュールのリセット 2-96
 - 廃棄スレッシュホールド、レイヤ 2 プロトコル トンネリング 2-147
 - バインディング
 - DHCP スヌーピングの保存 2-119
 - パケット メモリ テスト
 - 起動、結果の表示 2-235
 - 実行中、結果の表示 2-237

- パケット メモリ障害
 - 検出時のスイッチ アクションの指示 2-76
- パケット転送
 - 不明パケットの禁止 2-440
- パスワード
 - インテリジェント回線モジュールのクリア 2-22
 - 拡張パスワードセキュリティの確立 2-468
 - ユーザ名の設定 2-468
- ひ
- 表
 - duplex コマンドと speed コマンドの組み合わせ 2-431
 - mac access-list extended サブコマンド 2-151
 - match 構文の説明 2-20
 - show cdp neighbors のフィールドの詳細な説明 2-228
 - show cdp neighbors のフィールドの説明 2-227
 - show ip interface フィールドの説明 2-303
 - show vlan コマンドの出力フィールド 2-392
 - show vtp コマンドの出力フィールド 2-396
 - speed コマンドのオプション 2-162, 2-430
 - 位置指定に使用される特殊文字 1-11
 - 繰り返し指定 1-10
 - 特殊文字 1-10
 - 特別の意味を持つ文字 1-8
 - 有効なインターフェイス タイプ 2-100
- 表現
 - 単一文字パターン 1-8
 - パターンの繰り返し 1-12
 - 複数の表現繰り返しに一致 1-10
 - 複数文字パターン 1-9
- 標準デスクトップ
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-155
- 標準デスクトップと Cisco IP Phone
 - シスコ推奨機能のイネーブル化 2-156
- ふ
- ブートフラッシュ
 - 情報の表示 2-223
- 複数文字パターン 1-9
- 不明なユニキャスト トラフィック、禁止 2-440
- 不明なマルチキャスト トラフィック、禁止 2-440
- プライベート VLAN
 - PVLAN を参照
- プライマリとしてのルートの設定 2-419
- フラッシュ メモリ ファイル システム
 - チェックサムの確認 2-469
 - ファイル システム情報の表示 2-223
- ブリッジプロトコルデータ ユニット
 - BPDU を参照
- フロー制御
 - 各インターフェイスのフロー制御に関する統計情報の表示 2-250
 - ポーズ フレームに対するギガビット インターフェイスの設定 2-94
- ブロードキャスト抑制レベル
 - イネーブル化 2-433, 2-435
 - 設定 2-433, 2-435
- プロトコル トンネリング
 - イネーブル化 2-145
 - カプセル化レートの設定 2-148
 - ディセーブル化 2-145
 - ポート情報の表示 2-318
 - レイヤ 2 パケットの CoS 値の設定 2-146
 - レイヤ 2 パケットの廃棄スレッショールドの設定 2-147
- プロンプト
 - システム 1-6
- へ
- ページング プロンプト
 - More-- プロンプトを参照
- ベビー ジャイアント
 - システム MTU 設定の表示 2-379
 - レイヤ 2 の最大ペイロード サイズの設定 2-455
- ヘルパー アドレス、IP 2-304
- ほ
- ポート セキュリティ
 - 送信元 IP アドレスおよび MAC アドレスのフィルタリング 2-143
 - イネーブル化 2-443
 - インターフェイスまたはスイッチの設定の表示 2-347
 - スティッキー ポート 2-443
 - セキュリティ違反時のアクションの設定 2-443
 - 送信元または特定のアドレスの削除 2-36

- 不良パケットのレート制限の設定 2-443
- ポートセキュリティのデバッグ 2-60
- ポート チャネル
 - アクセス 2-102
 - 作成 2-102
 - 情報の表示 2-342
 - 負荷分散方式
 - 設定 2-178
 - デフォルトへのリセット 2-178
- ポート信頼デバイス
 - 表示 2-356
- ポート範囲
 - 実行 2-103
- ポートベースの認証
 - 802.1x 対応ポートの再認証 2-83
 - 802.1x のイネーブル化 2-82
 - 許可ステータスの手動制御 2-82
 - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 2-80
 - 定期的再認証
 - イネーブル化 2-84
 - デバッグ メッセージの表示 2-46
 - 統計情報とステータスの表示 2-239
 - 認証ポート上の複数ホスト 2-81
- ポート、デュアル対応
 - コネクタの選択 2-165
- ホットスタンバイプロトコル
 - 出力の制限 2-43
 - デバッグのディセーブル化 2-43
 - デバッグ 2-43
- ま
- マクロ キーワード
 - ヘルプ ストリング 2-2
- マニュアルの構成 xvii
- マニュアルの表記法 xix
- マルチキャスト
 - ストーム制御のイネーブル化 2-435
- マルチキャスト/ユニキャスト パケット
 - 転送の禁止 2-440
- め
- 明示的なホスト追跡
 - VLAN 単位のイネーブル化 2-133
- データベースのクリア 2-30
- も
- モード
 - PVST+、MST、および Rapid PVST 間の切り替え 2-412
 - アクセスグループ 2-5
 - アクセスグループ インターフェイスの表示 2-216
 - コマンド モードを参照
- モジュール パスワードのクリア 2-22
- モジュール リセット
 - 電源のオフ/オンによるモジュールのリセット 2-96
- モニタする SPAN セッションの設定
 - SPAN 送信元トラフィックの制限 2-167
- モニタリング アクティビティの表示 2-54
- ゆ
- ユーザ EXEC モード、概要 1-6
- ユーザ名
 - パスワードおよびイネーブル レベルの設定 2-468
- り
- 隣接
 - IPC エントリの表示 2-40
 - デバッグ ファシリティのディセーブル化 2-40
 - 隣接テーブルに関する情報の表示 2-217
 - 隣接テーブルのデバッグ 2-40
- る
- ルート プロセッサの冗長性
 - 冗長性を参照
- れ
- レイヤ 2
 - ACL 設定の表示 2-323
- レイヤ 2 traceroute
 - IP アドレス 2-459

- レイヤ 2 インターフェイスのタイプ
 - 単一の非トランッキング、タグなし VLAN インターフェイスの指定 2-441
 - トランッキング VLAN インターフェイスの指定 2-441
- レイヤ 2 スイッチング
 - 音声 VLAN のイネーブル化 2-436
 - スイッチング特性の変更 2-436
- レイヤ 2 プロトコル トンネリング エラー回復 2-148
- レイヤ 2 プロトコル ポート表示 2-318
- レイヤ 3 スイッチング
 - ネイティブ VLAN タギングのステータスの表示 2-272
 - ポート ステータスの表示 2-272
 - 隣接テーブルに関する情報の表示 2-217

ろ

- ロギング
 - IP ARP パケットの制御 2-114
- ログ バッファ
 - ステータスの表示 2-284
- ログの検査
 - ログ バッファのクリア 2-25